

2024年9月6、7日
名証IRエキスポ2024

トヨタ紡織株式会社

会社ミニ説明会

東証プライム 名証プレミア
証券コード 3116

目次

1. トヨタ紡織の概要
2. これからのトヨタ紡織
3. 株主還元

1. トヨタ紡織の概要_歴史

1918.1創業 豊田紡織(株)

創業者 豊田 佐吉

トヨタグループの創始者

創業の精神 「世のため 人のため」



1942.3
合併・社名変更
中央紡績(株)

1950.5
設立
民成紡績(株)

1967.8
社名変更
豊田紡織(株)

2004.10
合併・社名変更
トヨタ紡織(株)

2018
豊田紡織株式会社
創業から100年

1947 設立
アラコ(株)
内装事業

1960.12 設立
タカニチ(株)

・タカニチ(株)
・アラコ(株)
・豊田紡織(株)
3社合併

1943
吸収合併

1950
分離独立

1937 設立
トヨタ自動車工業(株)

1926 設立
(株)豊田自動織機製作所

トヨタ自動車(株)

(株)豊田自動織機

1. トヨタ紡織の概要_会社紹介

社名 トヨタ紡織株式会社
取締役会長 豊田 周平
取締役社長 白柳 正義

本社所在地 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地

資本金 84億円

社員数 単独 約8,300人 連結 約56,000人

創業 1918（大正7）年

設立 1950（昭和25）年

上場取引所 東京証券取引所、名古屋証券取引所

証券コード 3116

近隣の主な拠点 刈谷（グローバル本社、工場）、猿投（技術開発、工場）、高岡工場、豊橋工場

Vision

明日の社会を見据え、世界中のお客さまへ
感動を織りなす移動空間の未来を創造する



刈谷（グローバル本社、工場）



豊橋工場



猿投工場（技術開発、工場）



高岡工場

1. トヨタ紡織の概要_事業内容

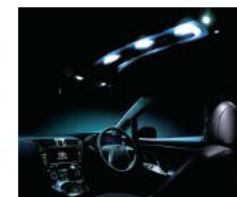
すべてのモビリティへ“上質な時空間”を提供しています。

シート製品



シート

内外装製品



ドアトリム



バンパー

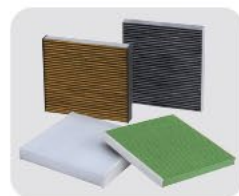
フィルター製品



エアフィルター



オイルフィルター



キャビンエアフィルター



エアクリーナー

電動化製品



モーターコア



セパレーター

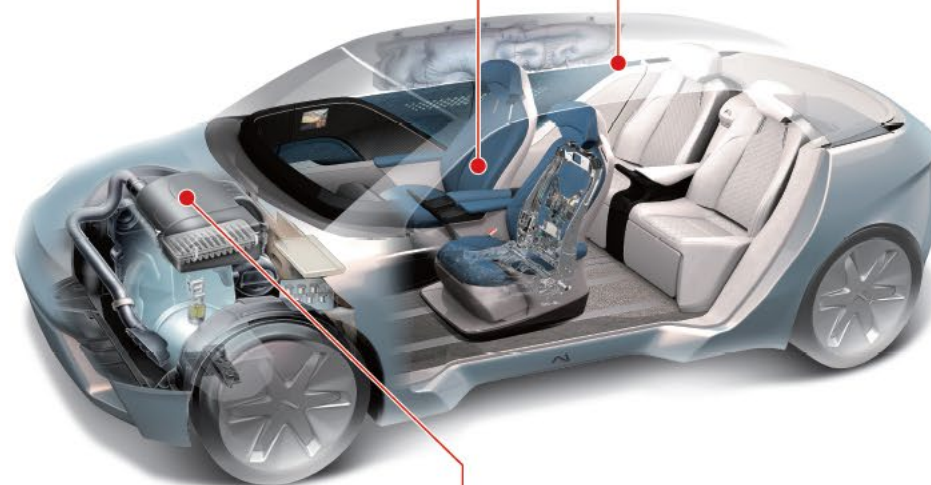
自動車以外



鉄道車両用シート
(写真提供:JR東日本)



航空機用シート



1. トヨタ紡織の概要_市場シェア

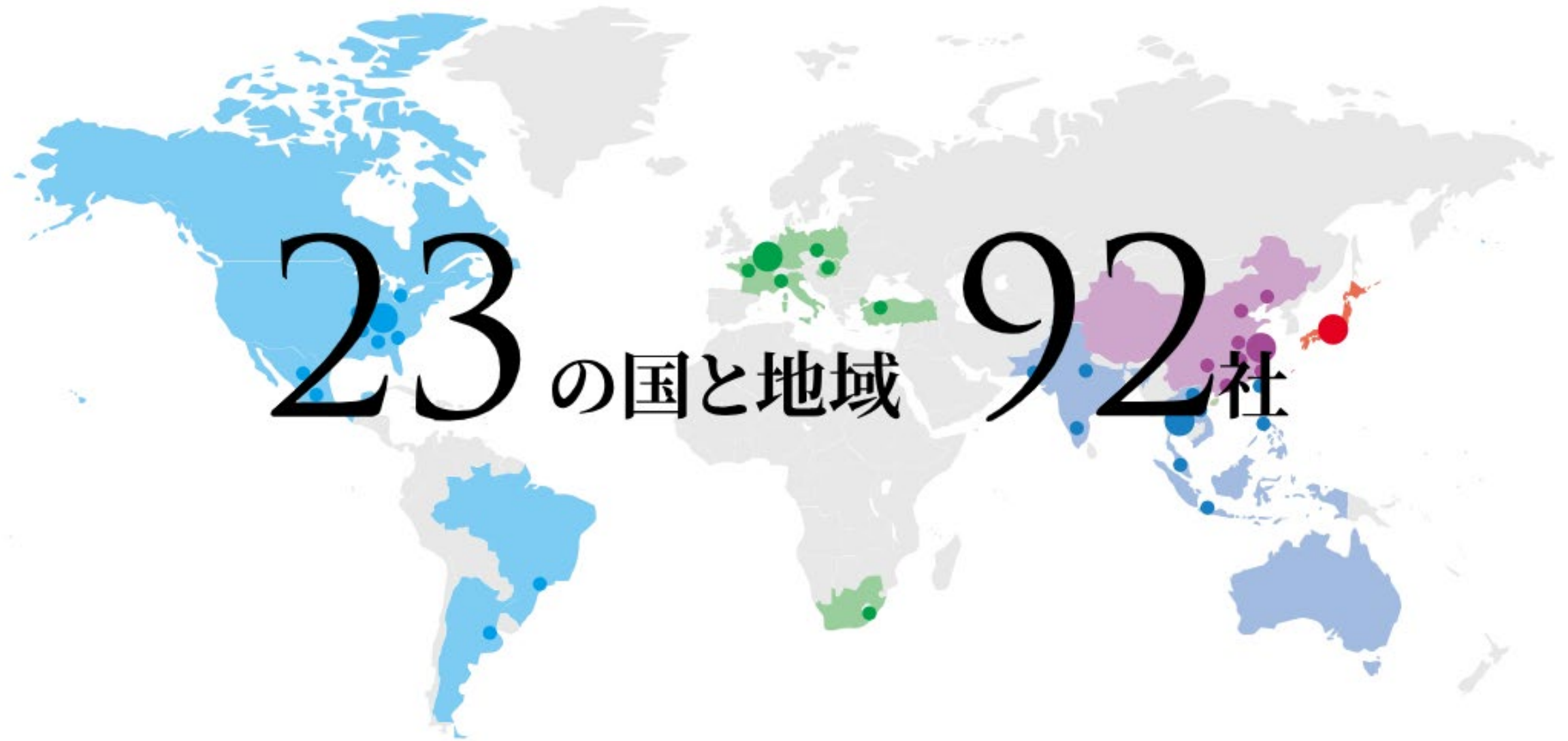
自動車の内装品（シート、ドアトリム）では、国内トップです。
グローバルサプライヤーを凌駕する会社を目指しています。



国内 **1** 位 世界 **3** 位

出典:IHS

1. トヨタ紡織の概要_グローバルネットワーク

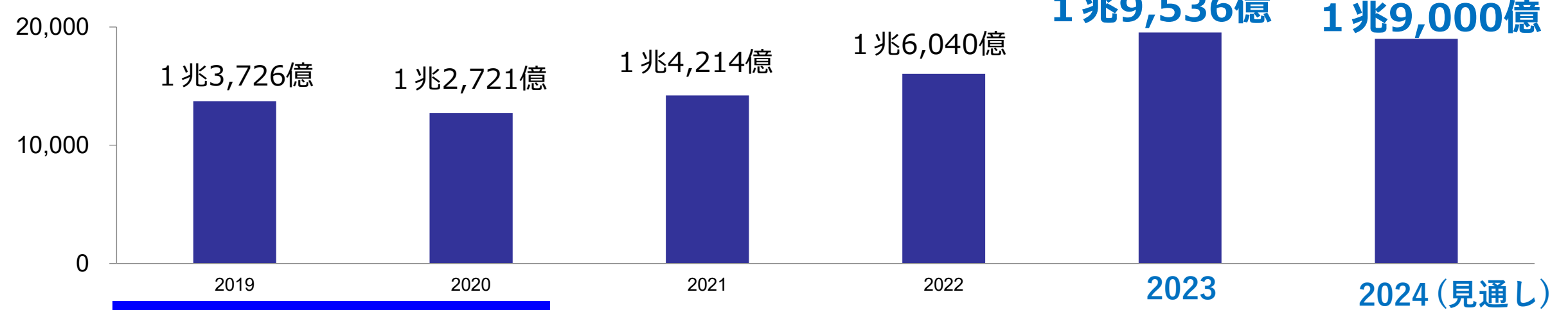


2. これからのトヨタ紡織_業績

過去5年間の、売上収益、営業利益、営業利益率

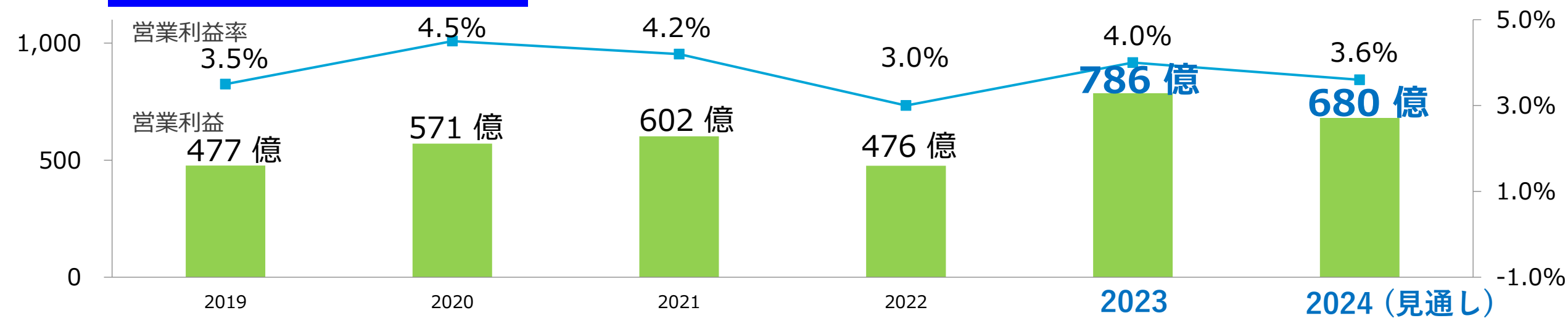
売上収益

(億円)



営業利益/営業利益率

(億円)



2. これからのトヨタ紡織_2030年中期経営計画

2030年目指す姿

インテリアスペースクリエイターとして快適な移動空間を実現し、
製品、顧客の幅を広げながら社会課題の解決に貢献している会社

2030年財務目標

売上収益	22,000億円
営業利益	1,500億円
営業利益率	7%
DOE	3%以上
	(配当性向30%程度を考慮)
自己資本比率	50%程度

(USD:135.00)

2030年非財務目標

E : Scope3排出量削減率	▲30% (2019年度比)
S : 女性管理職比率	5%
G : 行動指針の実践度	90%

支える土台

競争力(技術開発・販売・ものづくり)/経営基盤(人・組織・風土づくり)の強化

2. これからのトヨタ紡織_技術開発

各種ロードマップアイテムを連携・融合し、担当領域を広げ、付加価値を拡大



2. これからのトヨタ紡織_ものづくり

人・ロボットが共存した「誰もが働けるダイバーシティライン」の実現

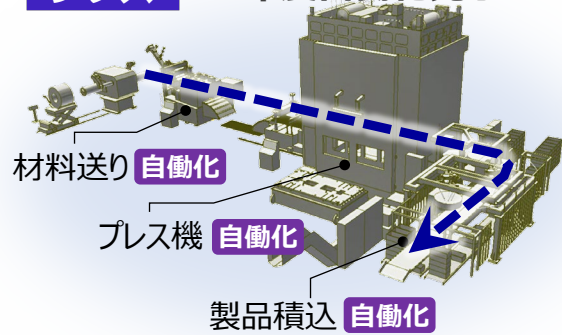
TODAY 2025

2030

①生産技術力

自動化とDX

プレス 23年度自動化完了



縫製

立体縫製 (リアルハプティクス)



シート組立

組付自動化 (協働ロボット) 検査の自動化 (センシング)



生産集中管理

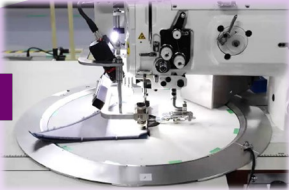
AMR

(自立走行ロボット)

②生技と製造

知の融合

縫製



円盤式導入完了

スマート保全



デジタル作業要領書

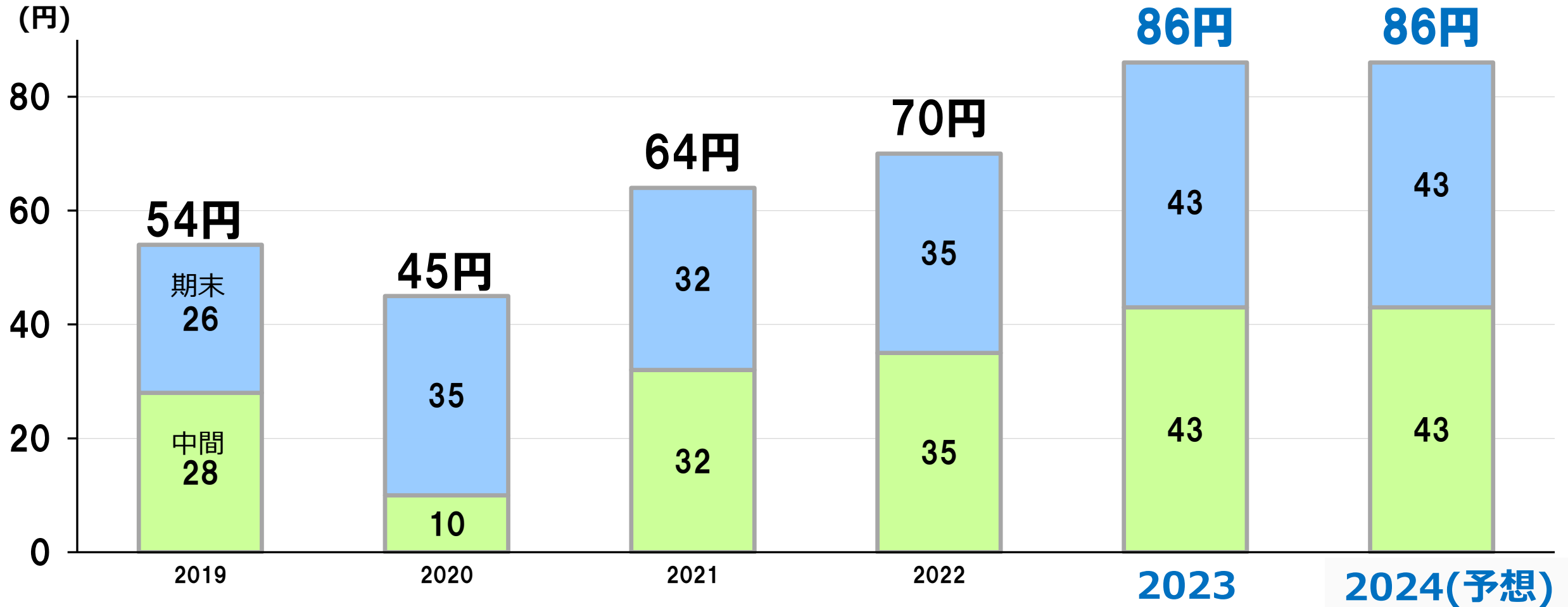
③製造技術力 高い技能

絶えまない改善

加工費低減

3. 株主還元_配当

長期安定的な配当を継続し、23年度と同額の年間86円を予定





＜注意事項＞

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。